



2020年8月11日

各 位

会 社 名 株式会社デジタルハーツホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 CEO 玉塚 元一
 (コード番号：3676 東証第一部)
 問 合 せ 先 取 締 役 C F O 筑 紫 敏 矢
 (T E L : 0 3 - 3 3 7 3 - 0 0 8 1)

2021年3月期 通期連結業績予想に関するお知らせ

2020年5月19日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の通期連結業績予想を下記の通り決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	23,080	1,600	1,600	1,100	51.09
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	21,138	1,394	1,372	792	36.31

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、顧客企業におけるソフトウェア開発の一部に遅延や延期が発生したことにより、エンターテインメント事業のデバッグを中心に、一時的に受注が減少したものの、足元では徐々に需要回復に向けての動きが開始しています。今後、年末商戦期に向けデバッグが繁忙期を迎えることに加え、事業拡大を推進しているエンタープライズ事業においては、企業のIT投資の増加やセキュリティ需要の拡大等を背景に、引き続き右肩上がりの高い成長が見込めることから、通期での売上高は前年を上回る見込みです。また、利益面につきましては、前期まで投資が先行していたエンタープライズ事業において、セグメント利益の通期黒字化が見込めるなど、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも前年を上回る見込みです。

2. 業績予想公表に至る背景

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に算定することが困難であったことから未定としておりましたが、緊急事態宣言の解除を受け、国内外において経済活動再開の動きも見え始めていることから、当第1四半期の実績及び足元の状況を踏まえ、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定しましたので公表いたします。

なお、当業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、新型コロナウイルス感染症の早期終息を見込むことが困難な中、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上